

はじめに

1. 目的

当「伝統的構法の設計法作成及び性能検証実験検討委員会」は、国土交通省からの

- ・石場建て構法を含む伝統構法木造建築物の設計法について検討を行う、
 - ・それには、石場建てを含む伝統的構法の実大振動台実験などを実施して、多くの構造力学的な課題の解明と実験検証を行う
- ことを目的として設置された。

その背景には、2000年の建築基準法改正で導入された限界耐力計算によって、伝統的構法の確認申請がなされていたが、2007年の建築基準法が改正され、限界耐力計算による確認申請・審査が厳格化され、以後、伝統的構法の確認申請や申請の受付が難しくなり、確認申請や工事着工が著しく減少し、伝統的構法は危機的な状況に置かれている。この状況を打開するために、確認申請や審査の円滑化を図る必要があった。

2. 検討委員会の役割と成果

検討委員会では、上記の目的を実現するために、設計法部会、実験検証部会、構法・歴史部会、材料部会を設置し、実務者が実践的に使える伝統的構法の設計法の作成を目指した。

(設計法部会)

- 1) 伝統的構法のための設計法として「標準設計法」、「詳細設計法」、「汎用設計法」の3種類を検討した。
 - (1) 限界耐力計算によらず比較的簡易な計算による「標準設計法」、構造計算適合性判定を除外
 - (2) 伝統的構法の地域性にも適応できるよう限界耐力計算と同等の計算を用いる「詳細設計法」
 - (3) より高度な時刻歴応答解析を用いて、あらゆる建築物に適応できる「汎用設計法」
- 2) 3種類の設計法に共通する基本的な骨子として設計クライテリアについて検討を行った。先ず、伝統的構法の大きな変形性能を生かすために、損傷限界変形角 $1/90\text{rad}$ 、安全限界変形角 $1/20$ について検討した。また地震動レベルについては、稀に生じる地震動、極めて稀に生じる地震動、さらに巨大な地震動について検討したが、巨大な地震動については定義等がいまだ明確になっていないため、設計法には組み入れていない。ただし、実験、解析では、巨大な地震動についても建築物の倒壊、崩壊などの安全性について検討した。
- 3) 設計法を構築するにあたって伝統的構法、特に石場建てに特有の構造力学的に検討すべき課題が多くあるが、以下に示す課題の解明に取り組んだ。
 - (1) 柱脚の滑りを考慮した設計に関連する課題として、以下を解析的、実験的に検討を行った。
 - ・最大滑り量の評価・推定
 - ・柱脚の滑りによる上部構造への影響
柱脚が滑ることによる上部の建物への応答低減効果があるが、標準設計法、詳細設計法には組み込まず、安全側の設計法とする
 - ・柱脚の損傷に関する検討方法
 - ・柱脚の浮き上がりによる上部構造の耐力低減
 - (2) 水平構面の剛性と偏心を考慮した設計に関連する課題
 - ・最小限必要な水平構面の剛性
 - ・水平構面の剛性、偏心と最大層間変位の関係
 - ・水平構面の剛性が一定値以下でかつ偏心が大きい場合の最大層間変位
 - ・水平構面の水平力伝達性能と安全性の検討

(3) 上下階のバランスを考慮した設計に関連する課題

- ・ 1 階・2 階の剛性、耐力と各層の最大層間変形角の関係
- ・ 上下階のバランスを考慮した 1 階・2 階の剛性、耐力

(4) 設計用復元力に関連する課題

実験検証部会で実施した構造要素の実験から

- ・ 鉛直構面（全面壁、小壁、柱－横架材）の設計用復元力と減衰性能
- ・ 各構造要素の設計用復元力を足し合わせによる復元力（加算則の検証）
- ・ 水平構面の設計用復元力と減衰性能

(5) 小壁付き柱や通し柱の折損に関する課題

- ・ 柱の断面欠損を考慮し、小壁付き柱や通し柱の折損の検討
- ・ 通し柱の応答抑制効果については、標準設計法、詳細設計法には組み込まず、安全側の設計法とする

(6) 限界層間変形角（損傷限界層間変形角・安全限界層間変形角）の検討

- ・ 耐震要素実験や実大振動台実験からの検討

(7) 2010 年、2012 年実大震動台実験の解析的検討

- ・ 事前解析、事後解析
- ・ 試験体のパラメトリック解析による検証

4) 2010 年度に実施した平屋 No.1、No.2 および総 2 階建 No.3、No.4、さらに 2012 年度に実施した部分 2 階建て下屋付き No.5、No.6 では、柱脚の滑り、水平構面の変形と偏心、部分 2 階特有の課題を検討し、設計法に反映させた。

5) 構造力学的な課題検討の結果や実験検証を反映させて設計法の構築を行った。また、具体的設計例への適用・検討を行い、設計法(案)として提案した。標準設計法と詳細設計法は実務者が実践的に使えることを念頭において検討した。なお、設計事例は 3 棟であり、今後、さらに多くの事例による検討が必要である。

（実験検証部会）

- 1) 構造力学的な課題の解明のために実大振動台実験などを実施し、また実験によって解析法や設計法の検証を行い、設計法の構築に生かしてきた。
- 2) 伝統的構法で用いられる構造要素の実験を実施し、それら構造要素の性能を評価式としてとりまとめた。
- 3) 設計に不可欠な構造要素の復元力特性などを実験によって検証し、設計用データベースを構築した。
- 4) 当検討委員会等で得られた実験データなどを広く研究者等が利用できるようにデータライブラリを構築した。今後、設計用データベースとともにデータライブラリを公開する。

（構法・歴史部会）

- 1) 伝統構法の事例調査および文献調査によって伝統構法の地域性や歴史的背景を踏まえて構法的な特徴を把握し、伝統構法と伝統的構法について整理し、伝統的構法の定義づけを行った。
- 2) 伝統構法で使われている継手・仕口について調査し、これからも用いられる継手・仕口の仕様として整理するとともに、実験検証部会で実施する要素実験に役立てた。
- 3) 伝統的構法を一般の実務者に広報するための普及活動を行ってきたが、今後とも広報活動を行う。

(材料部会)

- 1) 伝統的構法に使用する木材の節等の欠点や柱の背割りの構造性能に及ぼす影響、込栓の木取り、強度特性など材料品質に関する検討を行った。
- 2) 伝統的構法に使用する木材、特に天然乾燥材の実態調査を行い、天然乾燥材の供給状況、体制を把握した。
- 3) 古くから行われている水中貯木による処理材の特性、乾燥方法の差異による木材の切削特性への影響、葉枯らし乾燥の割裂性能に与える影響など、天然乾燥された無垢材について適正な評価に資する科学的データを取りまとめた。
- 4) 伝統的構法木造建築物の耐久性調査を実施し、また腐朽抑制法を検討し、耐久性調査マニュアル作成した。今後、伝統的構法の設計・施工に役立てる。
- 5) 古材の強度性能に関連して古材と新材の仕口試験接合部験、古材の材料試験などを行い、また応力波伝播速度とヤング係数の関係から古材強度の評価法について検討し、古材を実務者が安心して再利用できる道筋を拓くためデータを取りまとめた。

3. 今後の課題

伝統的構法の設計法(案)としてまとめたが、実務者が使える設計法として充実させるためには、まだ残された課題がある。

- 1) 設計法(案)に基づく設計事例による検討(シミュレーション)
- 2) 板壁や土壁等の追加実験による検証
- 3) 設計用復元力の追加・充実
- 4) データライブラリ・設計用データベースの充実と維持・管理
- 5) 設計で用いられる計算法の整備と公開に向けた検討
- 6) 伝統的構法の設計法の実用化と普及・広報

提案した設計法案が、今後、石場建てを含む伝統的構法のための設計法として実務者が使えるように完成させるとともに、伝統的構法を建築基準法の枠組みに組み込まれ、実務者、行政担当者などへの普及が図られ、伝統的構法が未来につながり、また伝統的構法にかかわる職人の育成が図られることを願っています。

1. 事業全体

1.1 検討委員会設置の目的と背景

1.1.1 平成 24 年度事業の概要

平成 24 年度の事業は、実大震動台実験を行い、この実験成果やこれまで実施してきた実大実験、要素実験ならびに解析により伝統構法の構造力学的な課題について、より詳細な検討を行い、設計法案の作成を行った。関連する材料特性、構造要素、接合方法などについては、検討委員会の下部に設けた部会により、実験、解析、調査等の方法により検証および評価式の作成を行い、設計法案の根拠として活用した。また、各地で構法キャラバンによる講演・説明会を行い、実務者からの意見を設計法案に生かした。

1.1.2 設計法部会

- (1) 伝統的木造建物の構造設計として、主に 3 つの計算手法を検討する。限界耐力計算によらない比較的簡易な「標準設計法」、近似的な手法により地震時の応答を求める「詳細設計法」、主として時刻歴解析を用いる「汎用設計法」とする。これら 3 つの計算手法の妥当性を検証するため、実大震動台実験を行った試験体 No.5 の構造計算を実施し、その妥当性を確認した。
- (2) 標準設計法では、現行の 4 号建築物と比較して耐力だけではなく伝統的構法の構造的な特徴である変形性能も考慮できる方向で検討する。伝統的構法で多く見られる、土塗りの全面壁以外にも垂れ壁（小壁）や腰壁付き柱、足固め・差鴨居、貫などの横架材等も構造要素とし、仕様規定と特定変形角の耐力のみを検討する計算手法とする。
- (3) 詳細設計法では、近似的な応答計算手法による応答変形角が設計クライテリアを満足することで、建物の安全性を検証する方法とする。近似的な応答計算手法とは、限界耐力計算を用い、試験体 No.5 の実験結果と比較することで精度向上に向けて検討を行った。また、特に検討が必要な柱脚の水平移動、捩れ挙動、上下階の耐力・剛性バランス、柱の折損の課題について集中的に検討する。
- (4) 汎用設計法では、耐震性能を適切に検証するための解析法として、主に立体モデルを使用した最も高度な時刻歴解析を用いるが、限界耐力計算も用いることで設計に幅を持たせる。対象建築物は、標準設計法・詳細設計法では扱えない規模も設計可能とするなど、基本的には設計対象の建築物や設計法そのものをできるだけ制約しない設計法とするための検討を行う。

1.1.3 実験検証部会

- (1) 2 年前に実施した実大震動台実験のデータ整理・分析結果および、設計法部会を中心とした解析的検討を基に、2 体の実大試験体の施工・震動台実験を実施する。試験体は部分 2 階建ての石場建て形式とし、上部構造は同じであるが柱脚状態のみ固定・非固定と変化した試験体を震動台上に並列設置し、上部構造物の応答変化などを確認する。
- (2) 実大試験体と平行して、個別耐震要素の静的実験も実施する。伝統的構法木造建築物の持つ構造的な特徴である大きな変形性能を持ち、耐力の急激な低下が生じない耐震要素として、土壁・板壁などの実験を行う。

- (3) 伝統的構法木造建築物を設計する上で大きな問題となる柱脚の浮き上がりや、浮き上がることによって最大耐力が低減する事象を実験的に研究するため、振動台実験を実施する。
- (4) 設計法部会と協力して、「標準設計法」などで仕様規定とする土壁・板壁や水平構面の標準仕様を決定する。
- (5) 伝統的構法木造建築物の大きな特徴の一つである継ぎ手・仕口の評価式を提案し、昨年度までに行っている実験との比較・検証を行う。また、一般的な継ぎ手・仕口については設計用耐力の一覧表を作成する。
- (6) 設計法の基本構造要素となる、主に大変形領域まで実験した土壁や接合部などの実験結果の収集・整理を行い、実験データライブラリおよび設計データベースを作成し、インターネットで公開する。

1.1.4 構法・歴史部会

- (1) 昨年度までの事例調査および文献調査の成果をまとめ、伝統的構法を一般の実務者に広報するための伝統的構法普及活動(以下、構法キャラバンツアー講演会と称す)を、各地の建築士会、伝統的構法に関心のある建築関係団体等の協力を得ながら、全国6地域において実施した。
- (2) 構法キャラバンツアー講演会にむけて、昨年までの事例調査を通して得られた、今後の伝統的構法による木造住宅づくりに役立つと思われる構法あるいは部材として、基礎・土台・足元・軸組・柱・床組・貫・土壁・小屋組・その他の10項目を抽出・検討し、その構法的特徴をまとめた。
- (3) 重要文化財修理工事報告書等の中から、主として住宅建築を対象として、継手・仕口、部材寸法、材種、架構方法等のデータ収集・分類・整理を予定通りすべて完了し、保存修理工事報告書の図版による継手・仕口の分析をまとめた。

1.1.5 材料部会

- (1) 伝統的構法に使用する木材の品質に関する検討を行った。具体的には、通柱の欠点が連層壁のせん断性能に与える影響、柱の背割りがその捻れ抵抗性能に与える影響、込栓の木取りとその強度特性の関係、実務者の目視選別による天然乾燥材の範囲、乾燥方法の差異がその切削特性に与える影響、葉枯らし乾燥が土台の割裂性能に与える影響に関する検討を行った。
- (2) 生産量が多いが未調査であった天然乾燥材産地の実態追加調査を行った。
- (3) 水中貯木処理材の特性についての検討を行った。水中貯木処理木材の重量変化についての計測、解析、および未乾燥丸太の含水率分布についての検討に加え、乾燥速度推定のための100℃試験を行った。
- (4) 伝統的木造建築物の耐久性調査や銅製金物の腐朽抑制効果の検証を行い、また伝統的木造建築物の耐久性調査マニュアルの作成を行った。
- (5) 古材の強度性能と評価について検討を行った。具体的には、古材と新材の仕口試接合部験、古材の材料試験、仕口評価用材料試験を行い、また接合強度解析のための応力波伝播速度とヤング係数の関係を明らかにすべく検討を行った。

1.2 委員会の構成

平成 24 年度 伝統的構法の設計法作成及び性能検証実験検討委員会

委 員 名 簿

(平成 25 年 3 月 19 日現在)

検討委員会

委員長	鈴木 祥之	立命館大学立命館グローバル・イノベーション研究機構・教授
委 員	齋藤 幸雄	齋藤建築構造研究室・代表
	小松 幸平	京都大学生存圏研究所・教授
	後藤 正美	金沢工業大学環境建築学部建築系建築学科・教授
	麓 和善	名古屋工業大学大学院工学研究科・教授
	石山 祐二	北海道大学・名誉教授
	北村 春幸	東京理科大学理工学部建築学科・教授・理工学部長
	稲山 正弘	東京大学大学院農学生命科学研究科・准教授
	大橋 好光	東京都市大学工学部建築学科・教授
	腰原 幹雄	東京大学生産技術研究所・教授
	河合 直人	工学院大学建築学部建築学科・教授
	梶原 浩一	独立行政法人防災科学技術研究所・兵庫耐震工学研究センター長
	岡田 恒	財団法人日本住宅・木材技術センター・理事
	近藤 一雄	一般社団法人日本建築構造技術者協会・関西支部長
	尾藪 春雄	社団法人全国木材組合連合会・副会長
	西村 慶徳	一般社団法人 JBN 工務店サポートセンター・常任理事
	澤田 雅紀	全国建設労働組合総連合・住宅対策部長
	佐久間順三	埼玉県建築士会
	西澤 政男	NPO 法人日本伝統建築技術保存会・会長
行 政	国土交通省住宅局建築指導課建築物防災対策室	
	国土交通省住宅局住宅生産課木造住宅振興室	
	国土交通省国土技術政策総合研究所評価システム研究室	

幹事会

委員長	鈴木 祥之	立命館大学立命館グローバル・イノベーション研究機構・教授
委 員	齋藤 幸雄	齋藤建築構造研究室・代表
	小松 幸平	京都大学生存圏研究所・教授
	後藤 正美	金沢工業大学環境建築学部建築系建築学科・教授
	麓 和善	名古屋工業大学大学院工学研究科・教授
	腰原 幹雄	東京大学生産技術研究所・教授
	河合 直人	工学院大学建築学部建築学科・教授
	岩波 正	三和総合設計株式会社・代表
	渡邊 隆	風基建設株式会社・代表
行 政	国土交通省住宅局建築指導課建築物防災対策室	
	国土交通省住宅局住宅生産課木造住宅振興室	
	国土交通省国土技術政策総合研究所評価システム研究室	

設計法部会

主 査	齋藤 幸雄	齋藤建築構造研究室・代表
委 員	鈴木 祥之	立命館大学立命館グローバル・イノベーション研究機構・教授
	小松 幸平	京都大学生存圏研究所・教授
	後藤 正美	金沢工業大学環境建築学部建築系建築学科・教授
	麓 和善	名古屋工業大学大学院工学研究科・教授
	稲山 正弘	東京大学大学院農学生命科学研究科・准教授
	大橋 好光	東京都市大学工学部建築学科・教授
	腰原 幹雄	東京大学生産技術研究所・教授
	河合 直人	工学院大学建築学部建築学科・教授
	槌本 敬大	国土交通省国土技術政策総合研究所・評価システム研究室長
	川瀬 博	京都大学防災研究所・教授
	北原 昭男	熊本県立大学環境共生学部居住環境学科・教授
	向井 洋一	神戸大学大学院工学研究科建築学専攻・准教授
	古川 保	すまい塾古川設計室・代表
	木内 修	株式会社木内修建築設計事務所・代表
	長瀬 正	株式会社竹中工務店・設計本部プリンシパルエンジニア
	鳥巢 茂樹	株式会社日建設計シビル・理事 生産施設設計部門技術長
	寺門 宏之	京都市都市計画局建築指導部建築審査課
行 政	国土交通省住宅局建築指導課建築物防災対策室	
	国土交通省住宅局住宅生産課木造住宅振興室	
	国土交通省国土技術政策総合研究所評価システム研究室	

設計法作成 WG

主 査	齋藤 幸雄	齋藤建築構造研究室・代表
委 員	鈴木 祥之	立命館大学立命館グローバル・イノベーション研究機構・教授
	後藤 正美	金沢工業大学環境建築学部建築系建築学科・教授
	大橋 好光	東京都市大学工学部建築学科・教授
	腰原 幹雄	東京大学生産技術研究所・教授
	河合 直人	工学院大学建築学部建築学科・教授
	槌本 敬大	国土交通省国土技術政策総合研究所・評価システム研究室長
	川瀬 博	京都大学防災研究所・教授
	北原 昭男	熊本県立大学環境共生学部居住環境学科・教授
	向井 洋一	神戸大学大学院工学研究科建築学専攻・准教授
	古川 保	すまい塾古川設計室・代表
	木内 修	株式会社木内修建築設計事務所・代表
	長瀬 正	株式会社竹中工務店・設計本部プリンシパルエンジニア
	中野 正英	株式会社中野構造設計事務所・代表
	田代 靖彦	株式会社日建設計構造設計部・部長
	川端 眞	川端建築計画一級建築士事務所・代表
	川崎 薫	川崎建築構造設計事務所・代表
	小西 義昭	小西建築構造設計
	寺門 宏之	京都市都市計画局建築指導部建築審査課

設計法作成 WG

標準設計・詳細設計検討グループ

委員	齋藤 幸雄	齋藤建築構造研究室・代表
	鈴木 祥之	立命館大学立命館グローバル・イノベーション研究機構・教授
	腰原 幹雄	東京大学生産技術研究所・教授
	河合 直人	工学院大学建築学部建築学科・教授
	北原 昭男	熊本県立大学環境共生学部居住環境学科・教授
	古川 保	すまい塾古川設計室・代表
	長瀬 正	株式会社竹中工務店・設計本部プリンシパルエンジニア
	中野 正英	株式会社中野構造設計事務所・代表
	田代 靖彦	株式会社日建設計構造設計部・部長
	白山 敦子	一般財団法人日本建築総合試験所建築確認評定センター
	川端 眞	川端建築計画一級建築士事務所・代表
	川崎 薫	川崎建築構造設計事務所・代表
	寺門 宏之	京都市都市計画局建築指導部建築審査課

設計法作成 WG

汎用設計検討グループ

委員	齋藤 幸雄	齋藤建築構造研究室・代表
	鈴木 祥之	立命館大学立命館グローバル・イノベーション研究機構・教授
	腰原 幹雄	東京大学生産技術研究所・教授
	河合 直人	工学院大学建築学部建築学科・教授
	山田 耕司	豊田工業高等専門学校建築学科・教授
	松本 慎也	近畿大学工学部建築学科・准教授
	田代 靖彦	株式会社日建設計構造設計部・部長
	中川 貴文	独立行政法人建築研究所材料研究グループ

設計法作成 WG

構造設計事例グループ

委員	中野 正英	株式会社中野構造設計事務所・代表
	川端 眞	川端建築計画一級建築士事務所・代表
	和田 洋子	一級建築士事務所有限会社バジヤン・代表
	川崎 薫	川崎建築構造設計事務所・代表
	小西 義昭	小西建築構造設計

設計法作成 WG

データ・ベース作成グループ

委員	後藤 正美	金沢工業大学環境建築学部建築系建築学科・教授
	山田 耕司	豊田工業高等専門学校建築学科・教授
	須田 達	金沢工業大学環境建築学部建築系建築学科・講師
	向坊 恭介	立命館大学理工学部建築都市デザイン学科・助教
	北守 顕久	京都大学生存圏研究所・助教
	中治 弘行	鳥取環境大学環境学部環境学科・准教授
	木内 修	株式会社木内修建築設計事務所・代表

設計法作成 WG

地震動検討グループ

委員	川瀬 博	京都大学防災研究所・教授
	山田 耕司	豊田工業高等専門学校建築学科・教授

課題検討 WG

主査	鈴木 祥之	立命館大学立命館グローバル・イノベーション研究機構・教授
委員	齋藤 幸雄	齋藤建築構造研究室・代表
	稲山 正弘	東京大学大学院農学生命科学研究科・准教授
	腰原 幹雄	東京大学生産技術研究所・教授
	河合 直人	工学院大学建築学部建築学科・教授
	鈴木三四郎	関西大学環境都市工学部建築学科・教授
	北原 昭男	熊本県立大学環境共生学部居住環境学科・教授
	向井 洋一	神戸大学大学院工学研究科建築学専攻・准教授
	山田 耕司	豊田工業高等専門学校建築学科・教授
	松本 慎也	近畿大学工学部建築学科・准教授
	須田 達	金沢工業大学環境建築学部建築系建築学科・講師
	向坊 恭介	立命館大学理工学部建築都市デザイン学科・助教
	中治 弘行	鳥取環境大学環境学部環境学科・准教授
	中川 貴文	独立行政法人建築研究所材料研究グループ
	清水 秀丸	一般財団法人建築研究協会
	吉富 信太	立命館大学理工学部建築都市デザイン学科・准教授

課題検討 WG

課題検討グループ

委員	鈴木 祥之	立命館大学立命館グローバル・イノベーション研究機構・教授
	齋藤 幸雄	齋藤建築構造研究室・代表
	稲山 正弘	東京大学大学院農学生命科学研究科・准教授
	腰原 幹雄	東京大学生産技術研究所・教授
	河合 直人	工学院大学建築学部建築学科・教授
	鈴木三四郎	関西大学環境都市工学部建築学科・教授
	北原 昭男	熊本県立大学環境共生学部居住環境学科・教授
	向井 洋一	神戸大学大学院工学研究科建築学専攻・准教授
	山田 耕司	豊田工業高等専門学校建築学科・教授
	松本 慎也	近畿大学工学部建築学科・准教授
	須田 達	金沢工業大学環境建築学部建築系建築学科・講師
	向坊 恭介	立命館大学理工学部建築都市デザイン学科・助教
	中治 弘行	鳥取環境大学環境学部環境学科・准教授
	中川 貴文	独立行政法人建築研究所材料研究グループ
	清水 秀丸	一般財団法人建築研究協会
	吉富 信太	立命館大学理工学部建築都市デザイン学科・准教授
	田代 靖彦	株式会社日建設計構造設計部・部長

課題検討 WG

実大震動台実験グループ

委 員	後藤 正美	金沢工業大学環境建築学部建築系建築学科・教授
	腰原 幹雄	東京大学生産技術研究所・教授
	河合 直人	工学院大学建築学部建築学科・教授
	岩波 正	三和総合設計株式会社・代表
	山田 耕司	豊田工業高等専門学校建築学科・教授
	松本 慎也	近畿大学工学部建築学科・准教授
	須田 達	金沢工業大学環境建築学部建築系建築学科・講師
	向坊 恭介	立命館大学理工学部建築都市デザイン学科・助教
	中川 貴文	独立行政法人建築研究所材料研究グループ
	宮内 寿和	宮内建築・代表
	清水 秀丸	一般財団法人建築研究協会
	小笠原昌敏	小笠原・林建築設計研究室
	吉富 信太	立命館大学理工学部建築都市デザイン学科・准教授
	木谷 幸造	金沢工業大学情報処理サービスセンターAV室・室長

設計マニュアル技術検討 WG

主 査	鈴木 祥之	立命館大学立命館グローバル・イノベーション研究機構・教授
委 員	齋藤 幸雄	齋藤建築構造研究室・代表
	須田 達	金沢工業大学環境建築学部建築系建築学科・講師
	古川 保	すまい塾古川設計室・代表
	長瀬 正	株式会社竹中工務店・設計本部プリンシパルエンジニア
	白山 敦子	一般財団法人日本建築総合試験所建築確認評定センター
	川端 眞	川端建築計画一級建築士事務所・代表
	寺門 宏之	京都市都市計画局建築指導部建築審査課
	岩波 正	三和総合設計株式会社・代表
	和田 洋子	一級建築士事務所有限会社バジヤン・代表

設計用データ・ベース作成グループ

主 査	中尾 方人	横浜国立大学大学院都市イノベーション研究院
委 員	鈴木 祥之	立命館大学立命館グローバル・イノベーション研究機構・教授
	齋藤 幸雄	齋藤建築構造研究室・代表
	後藤 正美	金沢工業大学環境建築学部建築系建築学科・教授
	稲山 正弘	東京大学大学院農学生命科学研究科・准教授
	河合 直人	工学院大学建築学部建築学科・教授
	村上 雅英	近畿大学建築学部建築学科・教授
	瀧野 敦夫	奈良女子大学生活環境学部・講師
	山田 耕司	豊田工業高等専門学校建築学科・教授
	須田 達	金沢工業大学環境建築学部建築系建築学科・講師
	向坊 恭介	立命館大学理工学部建築都市デザイン学科・助教
	北守 顕久	京都大学生存圏研究所・助教
	中治 弘行	鳥取環境大学環境学部環境学科・准教授
	鎌田 輝男	福山大学工学部建築建設学科・教授

木内 修	株式会社木内修建築設計事務所・代表
清水 秀丸	一般財団法人建築研究協会

実験検証部会

主 査	後藤 正美	金沢工業大学環境建築学部建築系建築学科・教授
委 員	鈴木 祥之	立命館大学立命館グローバル・イノベーション研究機構・教授
	齋藤 幸雄	齋藤建築構造研究室・代表
	小松 幸平	京都大学生存圏研究所・教授
	麓 和善	名古屋工業大学大学院工学研究科・教授
	稲山 正弘	東京大学大学院農学生命科学研究科・准教授
	腰原 幹雄	東京大学生産技術研究所・教授
	河合 直人	工学院大学建築学部建築学科・教授
	山田 耕司	豊田工業高等専門学校建築学科・教授
	向坊 恭介	立命館大学理工学部建築都市デザイン学科・助教
	中治 弘行	鳥取環境大学環境学部環境学科・准教授
	中尾 方人	横浜国立大学大学院都市イノベーション研究院
	村上 雅英	近畿大学建築学部建築学科・教授
	五十田 博	信州大学工学部建築学科・教授
	岩波 正	三和総合設計株式会社・代表
	木村 忠紀	株式会社木村工務店・代表
	神田 定秀	有限会社播磨社寺工務店・代表

実大震動台実験検討 WG

主 査	清水 秀丸	一般財団法人建築研究協会
委 員	後藤 正美	金沢工業大学環境建築学部建築系建築学科・教授
	須田 達	金沢工業大学環境建築学部建築系建築学科・講師
	向坊 恭介	立命館大学理工学部建築都市デザイン学科・助教
	中川 貴文	独立行政法人建築研究所材料研究グループ
	岩波 正	三和総合設計株式会社・代表
	川端 眞	川端建築計画一級建築士事務所・代表
	小笠原昌敏	小笠原・林建築設計研究室
	大西 好浩	有限会社播磨社寺工務店
	木谷 幸造	金沢工業大学情報処理サービスセンターAV室・室長
	新津 靖	ネプラス株式会社

振動台実験検証 WG

主 査	山田 耕司	豊田工業高等専門学校建築学科・教授
委 員	齋藤 幸雄	齋藤建築構造研究室・代表
	河合 直人	工学院大学建築学部建築学科・教授
	川瀬 博	京都大学防災研究所・教授
	松本 慎也	近畿大学工学部建築学科・准教授
	須田 達	金沢工業大学環境建築学部建築系建築学科・講師
	向坊 恭介	立命館大学理工学部建築都市デザイン学科・助教

清水 秀丸	一般財団法人建築研究協会
河原 大	東京大学大学院農学生命科学研究科

要素実験 WG

主 査	後藤 正美	金沢工業大学環境建築学部建築系建築学科・教授
委 員	小松 幸平	京都大学生存圏研究所・教授
	麓 和善	名古屋工業大学大学院工学研究科・教授
	稲山 正弘	東京大学大学院農学生命科学研究科・准教授
	北守 顕久	京都大学生存圏研究所・助教
	中尾 方人	横浜国立大学大学院都市イノベーション研究院
	村上 雅英	近畿大学建築学部建築学科・教授
	瀧野 敦夫	奈良女子大学生活環境学部・講師
	入江 康隆	宇都宮大学大学院工学研究科・准教授
	中村 昇	秋田県立大学木材高度加工研究所・教授
	岡崎 泰男	秋田県立大学木材高度加工研究所・准教授
	鎌田 輝男	福山大学工学部建築建設学科・教授
	完山 利行	一般財団法人日本建築総合試験所
	森田 秀樹	宮崎県木材利用技術センター
	中谷 誠	宮崎県木材利用技術センター
	綾部 孝司	有限会社綾部工務店・代表
	渡邊 隆	風基建設株式会社・代表
	蒲池 健	東京大学アジア生物資源環境研究センター・特任助教
	藤田 克則	東京大学大学院農学生命科学研究科・農学特定研究員
	河原 大	東京大学大学院農学生命科学研究科

土壁 WG

主 査	浦 憲親	金沢工業大学環境建築学部建築系建築学科・教授
委 員	後藤 正美	金沢工業大学環境建築学部建築系建築学科・教授
	北原 昭男	熊本県立大学環境共生学部居住環境学科・教授
	山田 耕司	豊田工業高等専門学校建築学科・教授
	中治 弘行	鳥取環境大学環境学部環境学科・准教授
	中尾 方人	横浜国立大学大学院都市イノベーション研究院
	鎌田 輝男	福山大学工学部建築建設学科・教授
	山崎 雅弘	岡山理科大学工学部建築学科・教授
	森迫 清貴	京都工芸繊維大学・法人理事・副学長
	岩波 正	三和総合設計株式会社・代表
	和田 洋子	一級建築士事務所有限会社バジャン・代表

データライブラリーWG

主 査	中尾 方人	横浜国立大学大学院都市イノベーション研究院
委 員	鈴木 祥之	立命館大学立命館グローバル・イノベーション研究機構・教授
	齋藤 幸雄	齋藤建築構造研究室・代表
	小松 幸平	京都大学生存圏研究所・教授
	後藤 正美	金沢工業大学環境建築学部建築系建築学科・教授

麓	和善	名古屋工業大学大学院工学研究科・教授
大橋	好光	東京都市大学工学部建築学科・教授
河合	直人	工学院大学建築学部建築学科・教授
中治	弘行	鳥取環境大学環境学部環境学科・准教授

損傷観察実施整理検討グループ

主 査	須田 達	金沢工業大学環境建築学部建築系建築学科・講師
委 員	田中 圭	大分大学工学部福祉環境工学科建築コース
	瀧野 敦夫	奈良女子大学生活環境学部・講師
	村田 晶	金沢大学理工研究域環境デザイン学系地震工学研究室
	森 拓郎	京都大学生存圏研究所
	北守 顕久	京都大学生存圏研究所・助教
	向坊 恭介	立命館大学理工学部建築都市デザイン学科・助教
	清水 秀丸	一般財団法人建築研究協会
	川端 眞	川端建築計画一級建築士事務所・代表
	小笠原昌敏	小笠原・林建築設計研究室
	岩波 正	三和総合設計株式会社・代表
	宮内 寿和	宮内建築・代表

構法・歴史部会

主 査	麓 和善	名古屋工業大学大学院工学研究科・教授
委 員	後藤 正美	金沢工業大学環境建築学部建築系建築学科・教授
	橋本 清勇	広島国際大学工学部住環境デザイン学科・准教授
	岩波 正	三和総合設計株式会社・代表
	渡邊 隆	風基建設株式会社・代表
	木村 忠紀	株式会社木村工務店・代表
	神田 定秀	有限会社播磨社寺工務店・代表
	鳴海 祥博	元・和歌山県文化財センター
	上田 忠司	株式会社竹中工務店・設計本部伝統建築グループ
	宮本 繁雄	有限会社建築工房悠山想・代表
	上野 英二	オークビレッジ木造建築研究所・所長
	望月 昭	株式会社望月工務店・代表
	小原 公輝	輝建設株式会社・代表
	松井 郁夫	一般社団法人ワークショップ「き」組・代表
	窪寺 茂	建築装飾技術史研究所・所長
	鳥羽瀬公二	株式会社鳥羽瀬社寺建築・代表
	梅田 太一	もば建築文化研究所・代表
	大西 好浩	有限会社播磨社寺工務店
	和田 勝利	株式会社和田工芸・代表

事例調査 WG

主 査	松井 郁夫	一般社団法人ワークショップ「き」組・代表
委 員	麓 和善	名古屋工業大学大学院工学研究科・教授

後藤 正美	金沢工業大学環境建築学部建築系建築学科・教授
橋本 清勇	広島国際大学工学部住環境デザイン学科・准教授
渡邊 隆	風基建設株式会社・代表
木村 忠紀	株式会社木村工務店・代表
神田 定秀	有限会社播磨社寺工務店・代表
鳴海 祥博	元・和歌山県文化財センター
上田 忠司	株式会社竹中工務店・設計本部伝統建築グループ
宮本 繁雄	有限会社建築工房悠山想・代表
上野 英二	オークビレッジ木造建築研究所・所長
望月 昭	株式会社望月工務店・代表
小原 公輝	輝建設株式会社・代表
窪寺 茂	建築装飾技術史研究所・所長
鳥羽瀬公二	株式会社鳥羽瀬社寺建築・代表
梅田 太一	もば建築文化研究所・代表
和田 勝利	株式会社和田工芸・代表

文献調査 WG

主 査 麓 和善	名古屋工業大学大学院工学研究科・教授
委 員 鳴海 祥博	元・和歌山県文化財センター
上田 忠司	株式会社竹中工務店・設計本部伝統建築グループ
窪寺 茂	建築装飾技術史研究所・所長

材料部会

主 査 小松 幸平	京都大学生存圏研究所・教授
委 員 佐々木康寿	名古屋大学大学院生命農学研究科生物圏資源学専攻・教授
藤井 義久	京都大学農学研究科森林科学専攻・准教授
槌本 敬大	国土交通省国土技術政策総合研究所・評価システム研究室長

材料品質・接合 WG

主 査 槌本 敬大	国土交通省国土技術政策総合研究所・評価システム研究室長
委 員 長尾 博文	独立行政法人森林総合研究所構造利用研究領域材料接合研究室・室長
向坊 恭介	立命館大学理工学部建築都市デザイン学科・助教
北守 顕久	京都大学生存圏研究所・助教
中川 貴文	独立行政法人建築研究所材料研究グループ
和田 善行	ティエスウッドハウス協同組合・理事
宮内 寿和	宮内建築・代表
綾部 孝司	有限会社綾部工務店・代表
津田 千尋	ポリテクセンター愛媛
鈴木 圭	木構造振興株式会社

天然乾燥 SWG

主 査 槌本 敬大	国土交通省国土技術政策総合研究所・評価システム研究室長
委 員 信田 聡	東京大学大学院農学生命科学研究科・准教授

川井 安生	秋田県立大学木材高度加工研究所
定成 政憲	職業能力開発総合大学校・建築系教授
宮内 寿和	宮内建築・代表
綾部 孝司	有限会社綾部工務店・代表
鈴木 圭	木構造振興株式会社
長尾 博文	森林総合研究所構造利用研究領域材料接合研究室・室長
和田 善行	ティエスウッドハウス協同組合・理事

耐久性 WG

主 査	藤井 義久	京都大学農学研究科森林科学専攻・准教授
委 員	槌本 敬大	国土交通省国土技術政策総合研究所・評価システム研究室長
	築瀬 佳之	京都大学農学研究科森林科学専攻
	森 拓郎	京都大学生存圏研究所
	宮内 寿和	宮内建築・代表
	栗崎 宏	富山県農林水産総合技術センター木材研究所

古材 WG

主 査	佐々木康寿	名古屋大学大学院生命農学研究科生物圏資源学専攻・教授
委 員	棚橋 秀光	立命館大学立命館グローバル・イノベーション研究機構・教授
	大岡 優	立命館大学立命館グローバル・イノベーション研究機構
	山崎真理子	名古屋大学大学院生命農学研究科生物圏資源学専攻・准教授
	住岡 雅将	株式会社中村建築研究所
	吉野 安里	長野県林業大学校・教授

1.3 平成 24 年度事業フロー

平成 24 年度の伝統構法の設計法作成及び性能検証実験検討委員会の構成と事業のフローを、
図 1.3-1 に示す。



図 1.3-1 委員会構成と事業フロー

1.4 平成24年度検討委員会、部会、WGの活動概要

月	日	回次	会議名	開催場所
5	2	第1回	設計法部会	TKP東京駅八重洲カンファレンスセンター
5	9	第1回	事務局会議	京都市景観まちづくりセンター
5	19	第1回	設計法作成WG	京都テルサC会議室
5	19	第1回	課題検討WG	京都テルサC会議室
5	19	第1回	設計マニュアル技術検討WG	京都テルサ第5会議室
5	23	第1回	構法歴史部会	名古屋工業大学
5	25	第1回	汎用設計検討グループ会議	立命館東京キャンパス 教室4
5	28	第1回	標準設計・詳細設計検討グループ会議	京都市景観まちづくりセンター
6	1	第1回	検討委員会	TKP東京駅ビジネスセンター9F29G
6	2	第2回	課題検討WG	京都市景観まちづくりセンター
6	2	第2回	設計マニュアル技術検討WG	京都市景観まちづくりセンター
6	2	第1回	土壁WG	京都市景観まちづくりセンター
6	6	第1回	標準設計・詳細設計検討グループコア会議	京都市景観まちづくりセンター
6	7	第2回	事務局会議	京都市景観まちづくりセンター
6	8	第2回	標準設計・詳細設計検討グループ会議	京都市景観まちづくりセンター
6	10	第1回	データライブラリWG	京都市景観まちづくりセンター
6	10	第1回	実大震動台実験検討WG	E-ディフェンス作業事務棟2階会議室
6	10	第1回	振動台実験検証WG	E-ディフェンス作業事務棟2階会議室
6	12	第2回	標準設計・詳細設計検討グループコア会議	京都市景観まちづくりセンター
6	14	第1回	実験検証部会	京都市景観まちづくりセンター
6	16	第2回	設計法作成WG	TKP東京駅八重洲カンファレンスセンター
6	21	第2回	汎用設計検討グループ会議	立命館大学東京キャンパス 教室1
6	21	第1回	要素実験WG	京都市景観まちづくりセンター
6	22	第1回	古材WG	名古屋大学
6	23	第3回	標準設計・詳細設計検討グループ会議	メルパルク京都 研修室4
6	25	第3回	設計マニュアル技術検討WG	京都市景観まちづくりセンター
6	30	第1回	全体会議	立命館大学 びわこ・くさつキャンパス 大会議室
6	30	第2回	設計法部会	立命館大学 びわこ・くさつキャンパス
6	30	第1回	標準設計検討SG	南草津サイゼリア
6	30	第2回	土壁WG	立命館大学 びわこ・くさつキャンパス
6	30	第2回	実験検証部会	立命館大学 びわこ・くさつキャンパス
6	30	第2回	構法歴史部会	立命館大学 びわこ・くさつキャンパス
6	30	第1回	材料品質・接合WG	立命館大学 びわこ・くさつキャンパス
6	30	第1回	耐久性WG	立命館大学 びわこ・くさつキャンパス
6	30	第1回	材料部会	立命館大学 びわこ・くさつキャンパス
7	1	第2回	標準設計検討SG	まちづくり工房
7	1	第3回	課題検討WG	京都市景観まちづくりセンター
7	1	第2回	データライブラリWG	京都市景観まちづくりセンター

7	3	第3回	標準設計・詳細設計検討グループコア会議	京都市景観まちづくりセンター
7	5	第3回	事務局会議	京都市景観まちづくりセンター
7	6		古建築の仕口接合部のモーメント抵抗試験	名古屋大学大学院生命農学研究科A館145号室
7	9	第4回	標準設計・詳細設計検討グループ会議	京都市景観まちづくりセンター
7	11	第4回	標準設計・詳細設計検討グループコア会議	京都市景観まちづくりセンター
7	20	第3回	構法歴史部会	名古屋工業大学
7	24	第5回	標準設計・詳細設計検討グループコア会議	京都市景観まちづくりセンター
7	27	第2回	振動台実験検証WG	金沢工業大学
7	28	第3回	汎用設計検討グループ会議	京都市景観まちづくりセンター
7	28	第3回	設計法作成WG	京都市景観まちづくりセンター
7	28	第4回	課題検討WG	京都市景観まちづくりセンター
7	29	第1回	設計データベース作成グループ会議	京都市景観まちづくりセンター
7	29	第1回	損傷観察実施整理検討グループ会議	京都市景観まちづくりセンター
8	1	第1回	古材WG実験	名古屋大学
8	2	第5回	標準設計・詳細設計検討グループ会議	京都市景観まちづくりセンター
8	6	第2回	古材WG	名古屋大学
8	7	第1回	天然乾燥SWG	東京大学
8	8	第4回	事務局会議	京都市景観まちづくりセンター
8	9	第2回	実大震動台実験検討WG	京都市景観まちづくりセンター
8	11	第1回	振動台実験検証WG実働者会議	京都市景観まちづくりセンター
8	13	第1回	事例調査まとめ会議	名古屋工業大学 麓研究室
8	14	第6回	標準設計・詳細設計検討グループコア会議	京都市景観まちづくりセンター
8	17	第1回	接合部評価式グループ会議	東京大学農学部5号館105室
8	18	第3回	設計法部会	TKP東京駅八重洲カンファレンスセンター
8	18	第5回	課題検討WG	TKP東京駅八重洲カンファレンスセンター
8	22	第1回	水平構面評価式グループ会議	近畿大学村上研究室
8	23	第3回	データライブラリWG	TKP東京駅ビジネスセンター1号館12C
8	25	第2回	設計データベース作成グループ会議	京都市景観まちづくりセンター
8	25	第3回	土壁WG	京都市景観まちづくりセンター
8	25	第3回	振動台実験検証WG	京都市景観まちづくりセンター
8	26	第2回	損傷観察実施整理検討グループ会議	京都市景観まちづくりセンター
8	29	第6回	標準設計・詳細設計検討グループ会議	京都市景観まちづくりセンター
8	29	第2回	材料品質・接合WG	京都市景観まちづくりセンター
9	1		床版の面内せん断耐力試験	福山大学ハイテクリサーチセンター
9	3	第2回	天然乾燥SWG	東京大学
9	4	第7回	標準設計・詳細設計検討グループコア会議	京都市景観まちづくりセンター
9	5	第5回	事務局会議	京都市景観まちづくりセンター
9	8	第8回	標準設計・詳細設計検討グループコア会議	京都市景観まちづくりセンター
9	8	第6回	課題検討WG	京都市景観まちづくりセンター

9	8	第3回	実大震動台実験検討WG	京都市景観まちづくりセンター
9	11	第4回	汎用設計検討グループ会議	緑の列島事務局
9	11	第3回	損傷観察実施整理検討グループ会議	E-ディフェンス作業事務棟2階会議室
9	13	第9回	標準設計・詳細設計検討グループコア会議	京都市景観まちづくりセンター
9	14	第4回	設計法作成WG	緑の列島事務局
9	17	第1回	板壁検討グループ会議	E-ディフェンス作業事務棟2階会議室
9	18	第4回	構法歴史部会	E-ディフェンス小会議室
9	18	第3回	材料品質・接合WG	E-ディフェンス小会議室
9	19		実大震動台実験の一般公開	E-ディフェンス
9	28	第10回	標準設計・詳細設計検討グループコア会議	新大阪
10	3	第6回	事務局会議	京都市景観まちづくりセンター
10	5	第1回	設計法作成コア会議	京都市景観まちづくりセンター
10	6	第4回	振動台実験検証WG	京都市景観まちづくりセンター
10	6	第1回	キャラバン金沢	金沢工業大学
10	11	第1回	詳細設計法作成コアチーム会議	京都市景観まちづくりセンター
10	11	第3回	古材WG	名古屋大学
10	13	第11回	標準設計・詳細設計検討グループコア会議	京都中小企業会館
10	13	第7回	課題検討WG	京都中小企業会館
10	13	第3回	設計データベース作成グループ会議	京都中小企業会館
10	13	第4回	土壁WG	京都府中小企業会館 803会議室
10	17	第2回	材料部会	京都市景観まちづくりセンター
10	17	第2回	耐久性WG	京都市景観まちづくりセンター→すいしん
10	18	第12回	標準設計・詳細設計検討グループコア会議	京都駅
10	18	第4回	材料品質・接合WG	京都市景観まちづくりセンター
10	19	第2回	接合部評価式グループ会議	東京大学農学部5号館102室
10	20	第5回	汎用設計検討グループ会議	TKP東京駅八重洲カンファレンスセンター
10	20	第5回	設計法作成WG	TKP東京駅八重洲カンファレンスセンター
10	20	第2回	板壁検討グループ会議	東京大学農学部5号館102室
10	20	第4回	実大震動台実験検討WG	TKP東京駅八重洲カンファレンスセンター
10	25	第2回	検討委員会	フクラシア東京ステーション
10	25		古材&新材の強度比較実験	名古屋大学&立命館大学びわこ・くさつキャンパス
10	27	第2回	キャラバン松江	島根職員会館
11	1	第4回	データライブラリWG	京都市景観まちづくりセンター
11	3	第8回	課題検討WG 1部	西明石ホテルキャッスルプラザ
11	3	第8回	課題検討WG 2部	西明石ホテルキャッスルプラザ
11	4	第4回	損傷観察実施整理検討グループ会議	播磨社寺工務店作業場
11	5	第3回	接合部評価式グループ会議	ホテル法華クラブ京都 地下1階会議室
11	7	第2回	詳細設計法作成コアチーム会議	京都市景観まちづくりセンター
11	8	第3回	天然乾燥SWG	東京大学農学部5号館102号室

11	11	第5回	土壁WG	金沢工業大学やつかほキャンパス
11	11		背の高い足固め仕様全面土壁の面内剪断実験	金沢工業大学やつかほキャンパス
11	13	第13回	標準設計・詳細設計検討グループコア会議	メルパルク 京都
11	14	第7回	事務局会議	京都市景観まちづくりセンター
11	17	第5回	構法歴史部会	東京芸術大学
11	17	第3回	キャラバン東京	東京芸術大学
11	20	第5回	損傷観察実施整理検討グループ会議	メルパルク 京都
11	23	第6回	汎用設計検討グループ会議	京都市景観まちづくりセンター
11	23	第4回	設計データベース作成グループ会議	京都市景観まちづくりセンター
11	23	第5回	データライブラリWG	京都市景観まちづくりセンター
11	23	第5回	実大震動台実験検討WG	京都市景観まちづくりセンター
11	24	第6回	土壁WG	京都市景観まちづくりセンター
11	24	第5回	材料品質・接合WG	京都市景観まちづくりセンター
11	24	第3回	フォーラムin京都	京都市景観まちづくりセンター
11	28	第14回	標準設計・詳細設計検討グループコア会議	メルパルク 京都
11	29	第3回	詳細設計法作成コアチーム会議	京都市景観まちづくりセンター
12	2		壁厚さが異なる土台仕様全面土壁のせん断耐力比較試験	岡山理科大学
12	3	第1回	構造事例グループ会議	京都市景観まちづくりセンター
12	6	第15回	標準設計・詳細設計検討グループコア会議	京都市景観まちづくりセンター
12	6	第8回	事務局会議	京都市景観まちづくりセンター
12	7	第4回	詳細設計法作成コアチーム会議	京都市景観まちづくりセンター
12	7	第4回	古材WG	名古屋大学
12	8	第4回	キャラバン高知	竹林寺客殿
12	10	第5回	設計データベース作成グループ会議	TKPガーデンシティ 京都 会場：牡丹
12	10	第6回	データライブラリWG	TKPガーデンシティ 京都 会場：牡丹
12	10	第3回	板壁検討グループ会議	京都大学生存圏研究所
12	10	第4回	接合部評価式グループ会議	TKPガーデンシティ 京都 会場：撫子
12	15	第16回	標準設計・詳細設計検討グループコア会議	京都市景観まちづくりセンター
12	15	第5回	キャラバン鶴岡	東北公益文科大学 鶴岡キャンパス
12	17	第2回	構造事例グループ会議	京都市景観まちづくりセンター
12	20	第5回	詳細設計法作成コアチーム会議	京都市景観まちづくりセンター
12	22	第17回	標準設計・詳細設計検討グループコア会議	京都市景観まちづくりセンター
12	22		実務者の目視選別結果（曲げ実験）	京都大学生存圏研究所
12	22	第6回	キャラバン日田	日田市中央公民館
12	24	第9回	課題検討WG	京都市景観まちづくりセンター
12	25	第7回	汎用設計検討グループ会議	TKP東京駅八重洲カンファレンスセンター
12	26	第6回	材料品質・接合WG	京都市景観まちづくりセンター
12	26	第3回	耐久性WG	京都市景観まちづくりセンター
12	26	第3回	材料部会	京都市景観まちづくりセンター

12	26		極端にせいの低い土台仕様全面土壁のせん断耐力比較試験	鳥取環境大学
12	27	第6回	損傷観察実施整理検討グループ会議	京都市景観まちづくりセンター
12	28	第4回	設計法部会	京都市景観まちづくりセンター
12	28	第6回	設計法作成WG	京都市景観まちづくりセンター
12	28	第3回	構造事例グループ会議	京都市景観まちづくりセンター
1	6	第7回	土壁WG	立命館大学BKC 鈴木研究室
1	7	第18回	標準設計・詳細設計検討グループコア会議	京都市景観まちづくりセンター
1	9	第8回	土壁WG	鳥取環境大学 中治研究室
1	9	第9回	事務局会議	京都市景観まちづくりセンター
1	9		斜め釘仕様の床構面実験	近畿大学
1	10	第4回	天然乾燥SWG	東京大学農学部7号館A棟102号室
1	11	第4回	構造事例グループ会議	京都市景観まちづくりセンター
1	12	第6回	設計データベース作成グループ会議	京都市景観まちづくりセンター
1	12	第6回	実大震動台実験検討WG	京都市景観まちづくりセンター
1	12	第9回	土壁WG	京都市景観まちづくりセンター
1	12	第7回	データライブラリWG	京都市景観まちづくりセンター
1	14	第10回	課題検討WG	京都市景観まちづくりセンター
1	14	第6回	詳細設計法作成コアチーム会議	TKPガーデンシティ京都 会場：牡丹
1	19	第4回	板壁検討グループ会議	金沢工業大学やつかほりサーチキャンパス
1	22	第5回	接合部評価式グループ会議	TKP東京駅八重洲カンファレンスセンター
1	23	第8回	汎用設計検討グループ会議	TKP東京駅八重洲カンファレンスセンター
1	25	第19回	標準設計・詳細設計検討グループコア会議	京都駅
1	25	第5回	古材WG	名古屋大学
1	26	第5回	構造事例グループ会議	京都市景観まちづくりセンター
1	28	第7回	詳細設計法作成コアチーム会議	京都市景観まちづくりセンター
2	1	第10回	土壁WG	立命館大学BKC 鈴木研究室
2	2	第7回	設計法作成WG	TKPガーデンシティ京都 会場：椿
2	2	第11回	土壁WG	立命館大学BKC 鈴木研究室
2	2	第7回	損傷観察実施整理検討グループ会議	TKPガーデンシティ京都 会場：椿
2	2	第12回	土壁WG	TKPガーデンシティ京都 会場：椿
2	2	第7回	材料品質・接合WG	TKPガーデンシティ京都 会場：椿
2	6	第10回	事務局会議	京都市景観まちづくりセンター
2	8	第9回	汎用設計検討グループ会議	TKP東京駅八重洲カンファレンスセンター
2	9	第8回	詳細設計法作成コアチーム会議 (第1部)	京都市景観まちづくりセンター
2	9	第7回	実大震動台実験検討WG	京都市景観まちづくりセンター
2	10	第9回	詳細設計法作成コアチーム会議 (第2部)	立命館大学 鈴木研究室
2	11	第10回	詳細設計法作成コアチーム会議 (第3部)	立命館大学 鈴木研究室
2	11	第6回	構造事例グループ会議	立命館大学 鈴木研究室
2	16	第11回	課題検討WG	TKPガーデンシティ京都 会場：桔梗

2	16	第11回	詳細設計法作成コアチーム会議	TKPガーデンシティー京都 会場：桔梗
2	16	第7回	構造事例グループ会議	TKPガーデンシティー京都 会場：桔梗
2	16	第13回	土壁WG	TKPガーデンシティー京都 会場：桔梗
2	17	第1回	報告書執筆者会議	名古屋工業大学 麓研究室
2	19	第20回	標準設計・詳細設計検討グループコア会議	京都駅
2	19	第6回	接合部評価式グループ会議	TKP東京駅ビジネスセンター1号館
2	22	第12回	詳細設計法作成コアチーム会議	TKPガーデンシティー京都 会場：牡丹
2	23	第10回	汎用設計検討グループ会議	京都市景観まちづくりセンター
2	23	第8回	材料品質・接合WG	京都市景観まちづくりセンター
2	23	第4回	耐久性WG	京都市景観まちづくりセンター
2	23	第4回	材料部会	京都市景観まちづくりセンター
2	25	第13回	詳細設計法作成コアチーム会議	京都市景観まちづくりセンター
2	25	第8回	構造事例グループ会議	京都市景観まちづくりセンター
2	27	第14回	詳細設計法作成コアチーム会議	TKPガーデンシティー京都 会場：椿
2	27	第9回	構造事例グループ会議	TKPガーデンシティー京都 会場：椿
3	1	第14回	土壁WG	TKPガーデンシティー京都 会場：牡丹
3	1	第5回	天然乾燥SWG	東京大学農学部5号館102号室
3	2	第5回	設計法部会	TKP東京駅八重洲カンファレンスセンター
3	2	第8回	設計法作成WG	TKP東京駅八重洲カンファレンスセンター
3	2	第7回	設計データベース作成グループ会議	TKP東京駅八重洲カンファレンスセンター
3	2	第8回	データライブラリWG	TKP東京駅八重洲カンファレンスセンター
3	2	第3回	実験検証部会	TKP東京駅八重洲カンファレンスセンター
3	4	第15回	詳細設計法作成コアチーム会議	TKPガーデンシティー京都 会場：椿
3	4	第10回	構造事例グループ会議	TKPガーデンシティー京都 会場：椿
3	8	第16回	詳細設計法作成コアチーム会議	京都市景観まちづくりセンター
3	8	第11回	構造事例グループ会議	京都市景観まちづくりセンター
3	8	第5回	板壁検討グループ会議	京都市景観まちづくりセンター
3	8	第1回	主査会議（幹事会）	京都市景観まちづくりセンター
3	8	第11回	事務局会議	京都市景観まちづくりセンター
3	9	第12回	課題検討WG	京都市景観まちづくりセンター
3	15	第3回	検討委員会	フクラシア東京ステーション
3	16	第11回	汎用設計検討グループ会議	TKP東京駅八重洲カンファレンスセンター
3	20	第17回	詳細設計法作成コアチーム会議	TKPガーデンシティー京都 会場：椿
3	20	第12回	構造事例グループ会議	TKPガーデンシティー京都 会場：椿
3	24	第18回	詳細設計法作成コアチーム会議	立命館大学BKC 鈴木研究室

1.5 平成 24 年度事業報告書の概要

平成24年度事業報告書の概要を下記に記す。

第1章 事業全体

平成 24 年度の検討委員会の目的と、目的を達成するための委員会と事業全体の構成、事業遂行のために行なった活動の概要、本事業報告書の概要を記す。

1. 検討委員会の目的
2. 委員会の構成
3. 平成 24 年度事業のフロー
4. 平成 24 年度検討委員会、部会、WG の活動概要
5. 平成 24 年度事業報告書の概要

第2章 設計法部会

伝統的構法の設計法を作成するための検討内容および結果を記す。

1. 今年度の活動方針と活動報告
2. 設計法作成 WG
3. 課題検討 WG
4. 標準設計法
5. 詳細設計法
6. 汎用設計法
7. 設計法作成に必要な課題の検討
8. 設計法を用いた建築物の設計事例検討

第3章 実験検証部会

設計法作成のための根拠となる学術的データを取得した実験、および結果を記す。

1. 実験検証部会の活動概要
2. 実大震動台実験検討 WG
3. 振動台実験検証 WG
4. 要素実験 WG
5. 要素実験に基づく設計用土壁復元力特性
6. 地域産土の材料特性
7. データライブラリーWG

第4章 構法・歴史部会

前年度からおこなってきた歴史的観点からの既存建物の調査研究、構造的検討、文献調査に基づく検討、および伝統的構法の定義について総括と、広報活動の結果報告について記す。

1. 今年度の活動方針と活動報告
2. 全国 6 か所キャラバンツアー講演会
3. 重要文化財修理工事報告書による伝統構法の検討
4. 3 年間の活動の総括と今後の課題

第5章 材料部会

伝統的構法に適した木材の品質や乾燥方法の検討、および耐久性に関する維持管理方法の検討や古材の強度評価に対する検討について記す。

1. 今年度の活動方針と活動報告
2. 伝統的構法に使用する木材の品質に関する検討
3. 天然乾燥の実態調査
4. 水中貯木処理材の特性
5. 伝統的木造建築物の耐久性

6. 古材の強度性能と評価
7. まとめ